



常陸太田ロータリークラブ

R I 第2820地区

No.13834



HITACHI-OTA ROTARY CLUB

(1960年1月13日設立)

R I 会長方針

インスピレーションに
なろう

2018-2019年度 国際ロータリーのテーマ

会長 橋幸市
 例会場 常陽銀行太田支店2F
 例会日 毎週水曜日 / 12:10~13:10
 最終例会 18:30 レストランばんび
 会報委員 鹿志村 勇夫・野内太台克・篠原 啓一

(先週例会) 2019年2月27日 NO. 25

(本日例会) 2019年3月6日例会(通算NO. 2869)

本日のプログラム(3月6日)

- ◎ 月例セレモニー
- ◎ 会長タイム ◎ 幹事・副幹事報告
- ◎ 委員会報告

◎ 四つのテスト唱和

◎ ゲスト紹介

常陸太田市教育委員会教育長 石川八千代様

◎ 委嘱状伝達

地区クラブ奉仕委員会 会員増強委員

成井小太郎会員

◎ 会長タイム(橋会長)

こんばんは。石川教育長、本日は本当に忙しいところを例会にお出でくださいましてありがとうございます。

石川教育長には今月3日に行われた青少年の主張弁論大会に来賓ということでご出席いただき、最後まで弁論を聞いていただきました。休憩時間にいろいろと話が弾みまして、地域との関わり等のお話が教育長からあり、今日の卓話をお願いしました。参考までに当クラブの活動をご紹介しますと、今年度で40回になった中学生ソフトテニス大会、14回の弁論大会(最初7年間はロータリーだけ

で開催、後の7年は青少年健全育成市民の会との共催)、常陸太田中学生硬式野球部へのピッティングマシン寄贈等を行っております。また、会員個人あるいは会社でもそれぞれ地域との関わりを持っており、私の場合は市内の中学生の職業体験を毎年受け入れています。また、私が実行委員長をしている「常陸太田駅夏物語」では8年間太田中学校の吹奏楽部に開幕の演奏をしていただいております。太田一高で仕事に関する話をしたこともあります。今は息子が中学校でそういう機会をいただいている。ロータリーの皆さん一人一人がいろいろな形で関わり合いを持っていますので、それが連動して常陸太田市が教育長の考えているような街になって行ければいいなと思います。今日の卓話は長い将来に向かって一歩でも二歩でも前進する機会になればと思います。

◎ 幹事報告(石川重信幹事)

① 例会前に創立60周年の実行委員会が行われました。記念式典PRのため大館RCを訪問します。本日日程等を回覧しますので多くの皆様のご参加をお願いします。

◎ 副幹事報告(草野副幹事)

先日国体の専門委員会に出席してまいりました。今年9月に国体が催されますが、常陸太田では

9/29、30、10/1(日・月・火)の3日間山吹運動公園と白羽スポーツ広場でソフトボール競技が行われます。日曜日は学生ボランティアがたくさんいるようですが、月曜・火曜は少なくなってしまうのでぜひお手伝いをお願いしたいということでした。皆さんスケジュールを調整してぜひボランティアをお願いいたします。

◎ 卓話（石川八千代様）

こんばんは。先日の弁論大会で橘会長さんから今日の卓話のお話があり翌日にお受けしました。言い訳になってしまいますが今は教職員の人事や3月議会に向けての会議等で忙しく、十分な準備ができていません。会長さんからのご依頼の内容でのお話は、もしもう一度機会をいただければそこでじっくりお話をしたいと思うところです。昨年の4月に前任の中原教育長さんの方から襷を引き継ぎ、まだ1年経っていないところではありますので、今回は自己紹介を兼ねて今自分の思っているところをお話させていただきたいと思います。

私は、生まれも育ちも常陸太田市、旧水府村の国安です。山田小、水府中、太田一高から茨城大学へ進学、教員となり、最初の赴任地は出島村の小さな小学校でした。そこで2年間勤務した後、結婚を理由にこちらに戻り、旧高倉小学校に異動しました。姉妹2人の長女でしたので、主人には婿養子に入つてもらいました。2人の娘を授かり、母が子供を見てくれるというので育休を取らずに職場に復帰しました。私も主人も市内の学校に勤務し、忙しい日々を送る中主人が脳腫瘍を発症し、45歳の若さで他界しました。亡くなつてから16年経ちますが、全ての時計が止まつたような、夢なら覚めて欲しいと思ったのがついこの間のように思い出されます。苦しかったときに何とか踏ん張れたのは、仕事を持つていたことが大きな支えになつたのかなと思います。主人が病床で、もっと教育現場でやりたいことがたくさんあつたのにと繰り返し口にしていたこともあり、この後自分は主人と二人三脚のつもりで仕事を一緒にして行こうとここまでやってきました。昨年の3月に38年間の教員生活を終えると同時に教育長としての大役を仰せつかりました。亡き主人との二人三脚の紐を、退職と同時に解くことができるのかと思っていたのですが、もうひと踏ん張りして、今度は

学校教育だけにとどまらず社会教育全般にわたつて常陸太田市のために尽力して行きたいと誓い、亡き主人に報告したところです。

私が教員時代ずっと大切にしてきた教育観があります。マイナス面の改善も必要であるけれど、それ以上にプラス面を伸ばすことが大切で、そのために褒めることを常に意識して行っていくことを心がけてきました。「可愛くば、五つ教えて三つ褒め、二つ叱ってよき人とせよ(二宮尊徳)」褒めるのは子どもをじっくりと見なければ褒められない、そのためには教師が心にゆとりを持って常に柔らかな心でいなければなりません。…資料「柔らかな心でみる」… 叱ることも大事で、褒めることがアクセルなら、叱ることはブレーキであり、子どもの成長には両方が必要だと思います。8割褒めて2割叱るくらいが丁度いいのかなと思います。

《教育の転換期において》

- ① 様々な課題
- ② 新学習要領の実施
- ③ 教育における不易と流行

…資料「便利さの中に忘れてはならないもの」… 今の便利な時代の中にあって、子どもたちに何を教えなければならないのかというのが、我々大人に課せられた課題なのかと思います。学校では何をすべきかというのをもう一度考えて、子どもたちの指導に当たつていかなければならないのではないかと思うところです。

◎ ニコニコボックス（澤畠委員長）

共通テーマ

「ようこそ石川教育長。本日はよろしくお願ひいたします。」 17名

今週計 18,000円

累計 1,024,500円

◎ 出席委員会報告（石川主税委員長）

全会員数	出席者数	免除者欠席数	出席率
37名	22名(mu-)	1名	61.1%

前週訂正出席率 --.-%(マイクアップ) -名